連結貸借対照表

（百万円）

科　目	前第２四半期末 2022年9月30日	前年度末 2023年3月31日	当第２四半期末 2023年9月30日
資産の部			
流動資産	45,670	48,000	51,667
固定資産	19,071	19,176	22,373
有形固定資産	12,630	12,501	13,437
無形固定資産	1,253	1,227	2,392
投資その他の資産	5,187	5,447	6,543
❶ 資産合計	64,741	67,176	74,041
負債の部			
流動負債	14,923	17,277	21,676
固定負債	2,833	2,726	2,859
❷ 負債合計	17,756	20,003	24,535
純資産の部			
株主資本	43,715	44,408	45,064
資本金	6,895	6,895	6,895
資本剰余金	7,120	7,158	7,158
利益剰余金	31,873	33,673	34,328
自己株式	△2,174	△3,318	△3,318
その他の包括利益累計額	3,050	2,544	4,215
非支配株主持分	219	218	225
❸ 純資産合計	46,984	47,172	49,505
負債純資産合計	64,741	67,176	74,041

❶ 総資産

前年度末と比べ6,864百万円の増加となりました。その主な要因は、短期借入金の増加などに伴う現金及び預金の増加3,251百万円、受注残高の増加に伴う原材料及び貯蔵品等の棚卸資産の増加2,362百万円、売上債権（受取手形、売掛金及び契約資産ならびに電子記録債権）の回収による減少2,343百万円、連結子会社による事業譲受に伴うのれんの計上等による増加1,143百万円、保有株式の時価上昇による投資有価証券の増加、繰延税金資産の増加等による投資その他の資産の増加1,096百万円、取得による土地の増加558百万円等などによるものです。

❷ 負債

前年度末と比べ4,531百万円の増加となりました。その主な要因は、短期借入金の増加3,510百万円、事業譲受の取得対価を未払金に計上したことなどによる未払金等その他流動負債の増加1,990百万円、仕入債務（支払手形及び買掛金ならびに電子記録債務）の減少977百万円などによるものです。

❸ 純資産

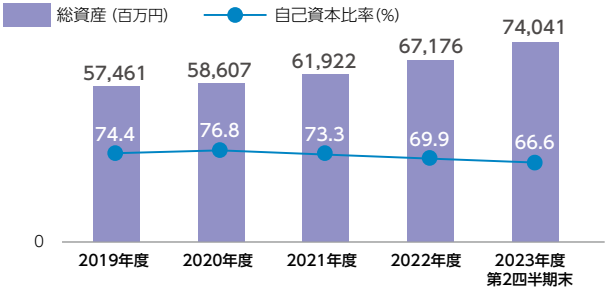
前年度末と比べ2,332百万円の増加となりました。その主な要因は、円安進行に伴う為替換算調整勘定の増加1,284百万円、当第２四半期累計期間において親会社株主に帰属する四半期純利益が1,653百万円計上された一方、配当金として993百万円利益処分されたこと等による利益剰余金の増加655百万円、その他有価証券評価差額金の増加386百万円などによるものです。

連結損益計算書

（百万円）

科　目	前第2四半期累計 2022年4月1日から 2022年9月30日まで	当第2四半期累計 2023年4月1日から 2023年9月30日まで	前年度 2022年4月1日から 2023年3月31日まで
売上高	22,945	27,257	52,892
売上原価	15,150	17,771	34,935
売上総利益	7,794	9,485	17,957
販売費及び一般管理費	6,399	7,151	13,590
営業利益	1,395	2,333	4,366
営業外収益	361	225	346
営業外費用	25	32	48
経常利益	1,731	2,526	4,664
特別利益	0	0	20
特別損失	3	5	14
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,728	2,520	4,670
法人税、住民税及び事業税	739	860	1,334
四半期(当期)純利益	989	1,660	3,336
非支配株主に帰属する四半期(当期)純利益	5	6	5
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	984	1,653	3,330

総資産・自己資本比率



連結キャッシュ・フロー計算書

（百万円）

科　目	前第2四半期累計 2022年4月1日から 2022年9月30日まで	当第2四半期累計 2023年4月1日から 2023年9月30日まで	前年度 2022年4月1日から 2023年3月31日まで
❹ 営業活動によるキャッシュ・フロー	2,322	1,359	1,916
❺ 投資活動によるキャッシュ・フロー	△400	△960	△1,061
❻ 財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,100	2,330	△2,898
現金及び現金同等物に係る換算差額	548	521	183
現金及び現金同等物の増減額	1,370	3,251	△1,859
現金及び現金同等物の期首残高	16,157	14,298	16,157
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	17,527	17,549	14,298

❹ 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は1,359百万円となりました。これは主に、売上債権の減少による資金の増加2,915百万円、税金等調整前四半期純利益の計上による資金の収入2,520百万円、棚卸資産の増加による資金の減少2,023百万円、仕入債務の減少による資金の減少1,346百万円、法人税等の支払による資金の減少890百万円などによるものです。

❺ 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は960百万円となりました。これは主に、有形及び無形固定資産の取得による支出1,145百万円によるものです。

❻ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果得られた資金は2,330百万円となりました。これは主に、短期借入金の借入による資金の収入3,500百万円、配当金の支払989百万円などによるものです。

※2021年度より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号2020年3月31日）等を適用しています。